

令和3年度 S特選コース

第1回 入学試験問題 (2月1日 午後)

社 会

注 意

- 1 この問題用紙は、試験開始の合図で開くこと。
- 2 問題用紙と解答用紙に受験番号・氏名を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙に記入すること。
漢字で書くべき解答は、漢字で答えること。
- 4 印刷がわからない場合は申し出ること。
- 5 試験終了の合図でやめること。

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

1 等々力中学校では研究論文という取り組みがあります。

〔1〕 としお君 「情報通信の今と昔」

下の〔資料Ⅰ〕～〔資料Ⅳ〕は、としお君が研究論文の資料として集めたものです。これを見て、後の問いに答えなさい。

〔資料Ⅰ〕

江戸時代の日本では、飛脚と呼ばれる輸送・通信制度が整えられた。信書（手紙）や、A 為替などを運搬した。特にB 東海道を往来する飛脚が活躍し、江戸—大阪（坂）間を6日で結ぶ定飛脚が登場した。

〔資料Ⅱ〕

明治時代には、どこでも一定の料金で手紙やハガキを送ることのできる郵便制度が日本でも開始された。1877年には万国郵便連合に加盟し、国境を越えて郵便制度が利用できるようになった。

〔資料Ⅲ〕

電話はC 高度経済成長期に急速に家庭に普及し、加入数を前年比10%以上増加させていきながら、1960年代には加入数1000万を超えた。

〔資料Ⅳ〕

2010年代になると、D スマートフォンが急速に普及していき、いつでもどこでも情報の発信、収集が容易にできるようになった。

問1 下線部Aに関連して、現代の為替取引について述べた文として正しいものを、次の①～④からすべて選びなさい。

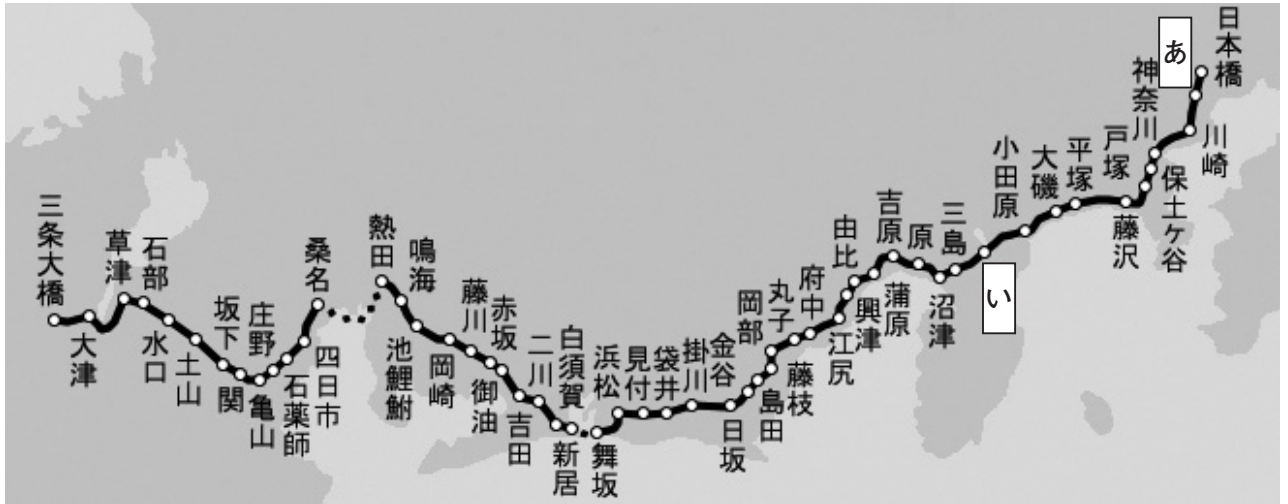
- ① 1ドル=80円から1ドル=100円になることを円高という。
- ② 円高になると、日本の企業は外国商品を安く購入することができるようになる。
- ③ 日本に来る外国人にとっては、円高の方が同じ金額でもたくさん買い物ができる。
- ④ 円高になると、石油などは同じ金額でも大量に輸入することができるようになる。

問2 下線部Bについて、東海道は江戸時代に五街道といわれた街道の1つですが、五街道として誤っているものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 東山道 ② 中山道 ③ 日光道中 ④ 奥州道中

問3 下線部Bについて、次の【地図I】中の「あ」・「い」にあてはまる地名を、下の文章を参考に、それぞれ漢字で答えなさい。

【地図I】 東海道の宿場町



「あ」は、日本橋を出発して、東海道最初の宿場町である。江戸を出発する旅人は、ここまで親類や友人が見送りにやってきて、茶屋でうたげをあげて別れることも多かった。現在では新幹線の停車駅としてにぎわいをみせている。

「い」は、関所が隣接する宿場町として、幕府役人らが利用する宿泊施設である本陣が東海道で最も多く設置されていた。

問4 下線部Cについて述べた文として誤っているものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 大阪で万国博覧会が開催され、東京からも新幹線に乗って多くの人が来場した。
- ② 池田勇人首相が立てた所得倍増計画は、1960年代の日本の経済発展を勢いづけた。
- ③ 年10%近い経済成長率を続けていき、国民総生産は資本主義国のなかでアメリカに次ぎ世界第2位になった。
- ④ パソコンなどが「新三種の神器」と呼ばれ、各家庭に急速に普及していった。

問5 下線部Dについて、次の〔表〕を見て、ここから読み取れる内容として正しいものを、後の①～④からすべて選びなさい。

〔表〕 主な情報通信機器の保有率（世帯）の推移

（単位 %）

	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
スマート フォン	9.7	29.3	49.5	62.6	64.2	72.0	71.8	75.1	79.2	83.4
タブレッ ト型端末	7.2	8.5	15.3	21.9	26.3	33.3	34.4	36.4	40.1	37.4
パソコン	83.4	77.4	75.8	81.7	78.0	76.8	73.0	72.5	74.0	69.1

（総務省 情報通信統計データベース）

- ① タブレット型端末の保有率がスマートフォンの保有率を上回ったのは、この10年間で一度もない。
- ② スマートフォンの保有率は、平成22年以降、毎年上昇を続けている。
- ③ スマートフォンやタブレット型端末を保有しておらず、パソコンしか保有していない家庭の割合は、平成22年に比べ令和元年で減少している。
- ④ この10年間におけるスマートフォンの保有割合の上昇率は、タブレット型端末のそれを上回っている。

〔2〕 のぶこさん 「距離」

次の文章は、のぶこさんが研究論文の「まえがき」として記したものです。これを読み、後の問いに答えなさい。

E 2020年、「ソーシャル・ディスタンス」という言葉をよくきくようになりました。この言葉に導かれるかのように、人々は「距離」というものについて今まで以上に考えるようになったでしょう。私もその1人です。今まで意識しなかったところでも「距離」について意識するようになり、人や物に対する考え方が大きく変わりました。

そこで、私は自分たちの身の回りにある「距離」について考えてみようと思いました。例えば、人と人の間の「距離」。F ある場所とある場所の「距離」。物理的な距離を例に挙げるだけでも、様々なことが見えてきます。また、現代だけではなく、これまでの歴史においても、「距離」が大きく時代を左右したこともありました。そうした事例を調べていくことで、現代の生活における「ソーシャル・ディスタンス」について自分なりの解釈を加えたい。それが私が「距離」について研究しようと思ったきっかけです。

問6 下線部Eについて、2020年に起こったできごととして正しいものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 任期満了による東京都知事選挙が行われ、小池百合子氏が圧勝で再選した。
- ② 5月1日に新天皇が即位し、元号が「令和」になった。
- ③ 消費税が10%に引き上げられ、ポイント還元事業などが導入された。
- ④ 参議院議員選挙がおこなわれ、自民・公明両党が勝利した。

問7 下線部Fについて、以前のぶこさんが東京からロサンゼルスまで飛行機で移動した時、地図上ではXの航路が最短であるのに、Yの航路をとっていることに気がきました。次の【地図Ⅱ】・【地図Ⅲ】・【資料Ⅴ】を参考に、なぜYの航路を飛行していたのか、その理由を20字以内で説明しなさい。

【地図Ⅱ】



【地図Ⅲ】



【資料Ⅴ】

【地図Ⅱ】は、【地図Ⅲ】にあるように球体である地球を平面で表示したものです。この図法では、方角を正しく表示することができるものの、距離は正しく表示できず、極に近づくほど実際の距離よりも長く表示されています。

問8 下線部Fについて、薬局と薬局の「距離」をめぐって、最高裁判所はある判決を下しました。次の文章を読み、この時、最高裁判所が国会に対して適用した権限を漢字で答えなさい。

原告は、薬事法に基づいて薬局の営業許可を県知事に申請したが、配置基準の規定に適合しないという理由で不許可処分となったため、薬局開設の距離制限を定めた薬事法の規定は憲法22条1項に違反するとして、不許可処分の取消しを求める訴えを提起した。

これに対し、最高裁判所は以下のような判決を下した。

「薬局開設の許可基準として距離制限を設けることは、不良医薬品の供給の防止等の目的のために必要かつ合理的な規制を定めたものということができないから、憲法22条1項に違反し、無効である。」

つまり、最高裁判所は薬事法の薬局開設距離制限が憲法に違反しているという判決を下した。

2 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

あなたはこれまで「引っ越し」をしたことがありますか。新型コロナウイルスの感染拡大により、「密」な状況になりやすいA 都会から地方へ引っ越すことに関心を示す人が増えています。人々はどうのようなきっかけで引っ越しを決めるのでしょうか。

時代をさかのぼること旧石器時代。人々の多くが狩りをしていたので、食料を求めて日々転々と過ごす、言わば「毎日が引っ越し」というような生活だったのでしょう。やがてB 稲作が伝来すると、人々の多くは住居を作ってそこに住むようになります。

仮に引っ越しに大小があるのだとすれば、「大きな引っ越し」はC 都市がまるごと引っ越したり、新たなD 建物や道路などを建設するために大勢が立ち退いたりすることが挙げられるでしょう。「大きな引っ越し」の場合はE 引っ越したくない人も強制的に引っ越しをせまられることになり、現代ではそのことでF 裁判になることもあります。

世界にも目を向けると、G 難民はまさに引っ越しせざるを得なかった人たちの典型であると言えます。似た言葉にH 移民がありますが、移民は日本にとっても無関係ではありません。新天地を目指して引っ越すことは、今も昔も変わらないのです。

近年では「I 逆参勤交代」という仕組みも提唱され、都会に大勢の人が住む時代も変わるかもしれません。今日この日を迎えるまで、きっと大変な1年間だったことでしょう。こういった状況であるからこそ当たり前を疑い、立ち止まってじっくり考えることも大切だと思います。

問1 下線部Aについて、もともと地方出身の人が、大学進学などをきっかけに都会へ移住し、その後就職のため再び故郷へ戻ることを何といいますか。次の①～④から選びなさい。

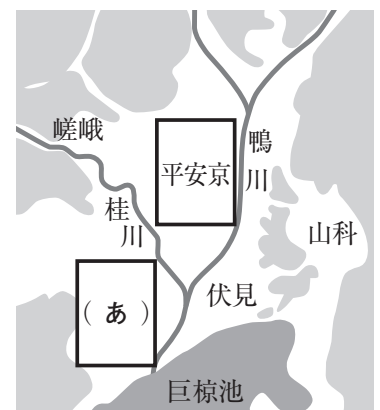
- ① Iターン ② Jターン ③ Lターン ④ Uターン

問2 下線部Bについて、2017年産のコメをもって国による生産調整（減反）が終了しました。この説明として正しいものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 食生活の欧米化によりコメの消費が増加したため、生産調整（減反）を終了した。
② コメの競争力を高めるため、生産調整（減反）を終了した。
③ 生産調整（減反）終了の結果、海外産のコメを販売できるようになった。
④ 生産調整（減反）終了の結果、農業従事者の高齢化が進行し、跡継ぎの問題が多く発生した。

問3 下線部Cについて、[地図]中の（あ）は794年に平安京に引っ越すまで都とされていた場所です。（あ）にあてはまる言葉を、漢字3字で答えなさい。

[地図]



問4 下線部Dについて、次の建物の写真①～④を、主に見られるようになった時代が古いものから順に並べなさい。



①



②



③



④

問5 下線部Eについて、日本では現在日本国憲法で居住・移転の自由が認められていますが、なかには「引っ越したくない人」も引っ越さなければならないケースがあり、自由が一部制限されています。その根拠となっている日本国憲法の条文について、(い) にあてはまる言葉を、5字で答えなさい。

第二十二條 何人も、(い) に反しない限り、居住、移転及び職業選択の自由を有する。

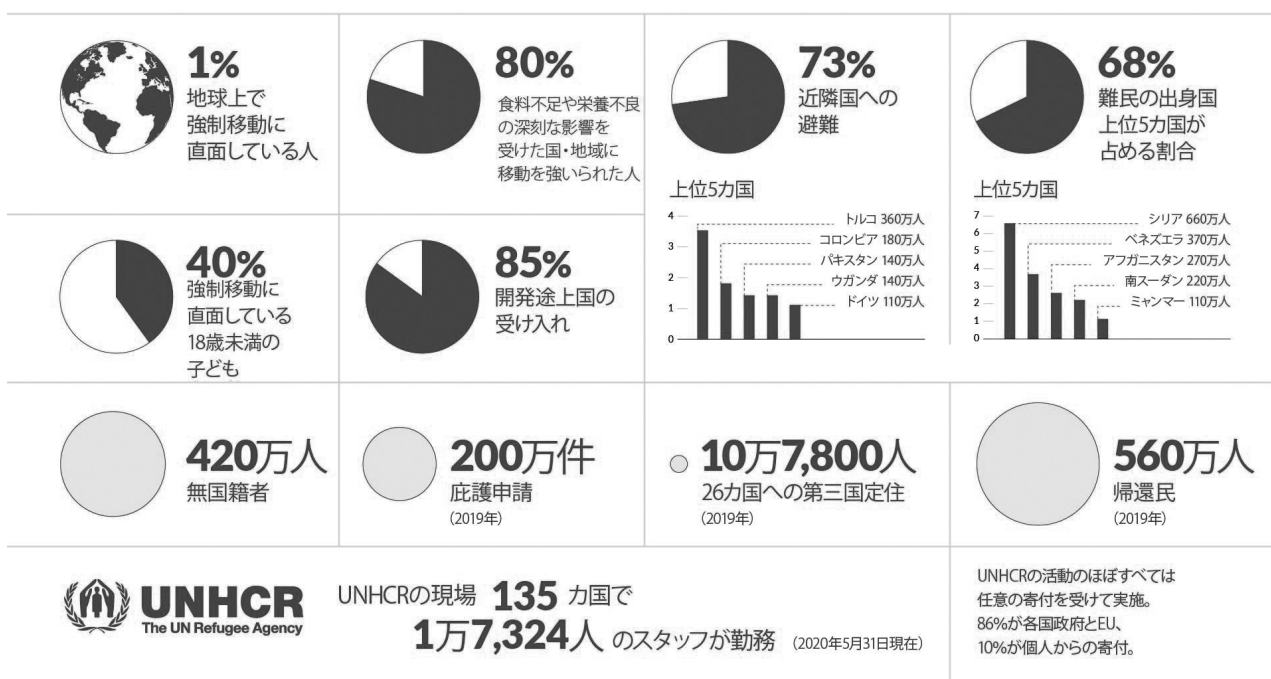
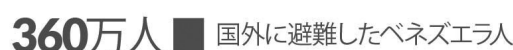
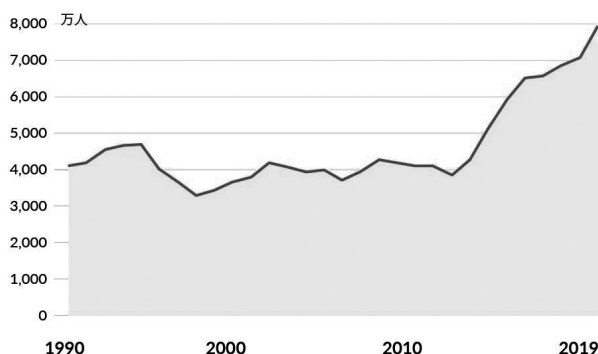
問6 下線部Fについて、日本の司法制度の説明として正しいものを、次の①～④からすべて選びなさい。

- ① 地方裁判所では、裁判員裁判が行われている。
- ② 高等裁判所は各地方に1か所ずつ、全国に計8か所ある。
- ③ 最高裁判所裁判官国民審査は、日本国憲法制定後、これまで一度も実施されたことがない。
- ④ 弾劾裁判は、日本国憲法制定後、これまで一度も実施されたことがない。

問7 下線部Gについて、以下の資料はUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)が公開している、難民についてのデータです。この説明として誤っているものを、後の①～④から選びなさい。

7,950万人 2019年末時点で故郷を追われた人の数

© UNHCR/2020年6月18日



(UNHCR「数字で見る難民情勢(2019年)」)

※^{ひこ}庇護申請者とは、自身の故郷から逃れて、他の国の避難所にたどり着き、その国で庇護申請をおこなう人々のこと。

- ① 難民は現在、2000万人を超えている。
- ② 故郷を追われた人の数は1990年から2019年まで、2000万人を下回ったことがない。
- ③ 難民の出身国の第1位は、トルコである。
- ④ 故郷を追われた人の8割以上は、いわゆる開発途上国で受け入れられている。

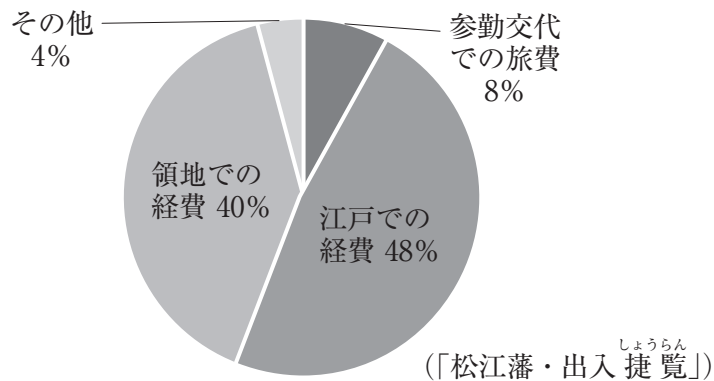
問8 下線部Hについて、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

北海道札幌市北区に（う）という地名があります。地名の由来は1889年に熊本・福岡・山口・徳島・和歌山・福井・石川の7県から入植した（う）兵によって開墾されたことです。現在は新興住宅地になり、多くの人が住む土地となっています。

- (1) 文中の（う）にあてはまる言葉を、漢字2字で答えなさい。
- (2) 文中にある7県のうち、新幹線が通っていない県を3つ答えなさい。

問9 下線部Iについて、後の問いに答えなさい。

〔グラフ〕 松江藩の主な支出の内訳（1768）※武士の給与は除く



- (1) 参勤交代とは、江戸幕府成立後に確立されていった、諸大名が国元と江戸とを一定期間交代で往復する仕組みのことです。なぜこのような仕組みを幕府は実施し続けようと考えたのか、上の〔グラフ〕を参考にしながら、次の2つの言葉を必ず使用して、解答らんしょうらんに合うよう20字以内で説明しなさい。

【支出】 【抵抗】

- (2) 逆参勤交代とは、企業が期間限定で社員に対して実施する、「参勤交代の逆」の仕組みです。近年注目されているこの仕組みによって地方が得るメリットを、次の2つの言葉を必ず使用して、解答らんしょうらんに合うよう20字以内で説明しなさい。

【消費】 【税金】

